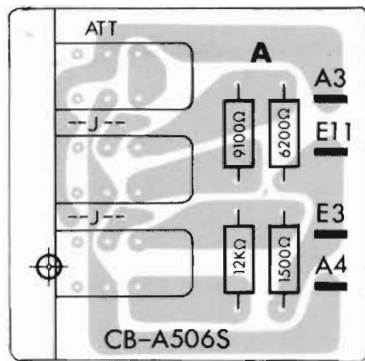


プリント基板パターン図

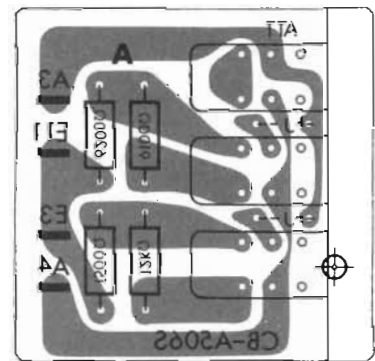
各図で、(表)とあるのはプリント基板を部材取付面側から、(裏)とあるのはパターン面側から、それぞれ透視して見た図で、プリント基板上の各部材とパターンとの関係を示したものです。プリント基板のチェックを行なう際の参考にしてください。

CB-A506S

(表)

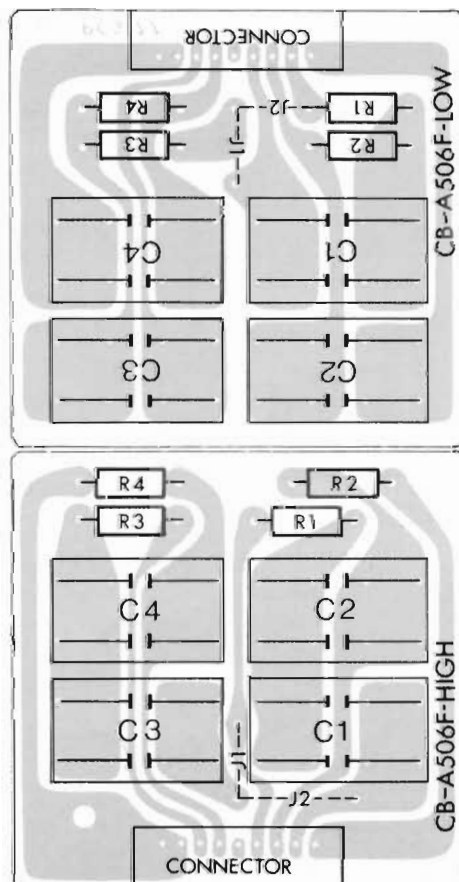


(裏)

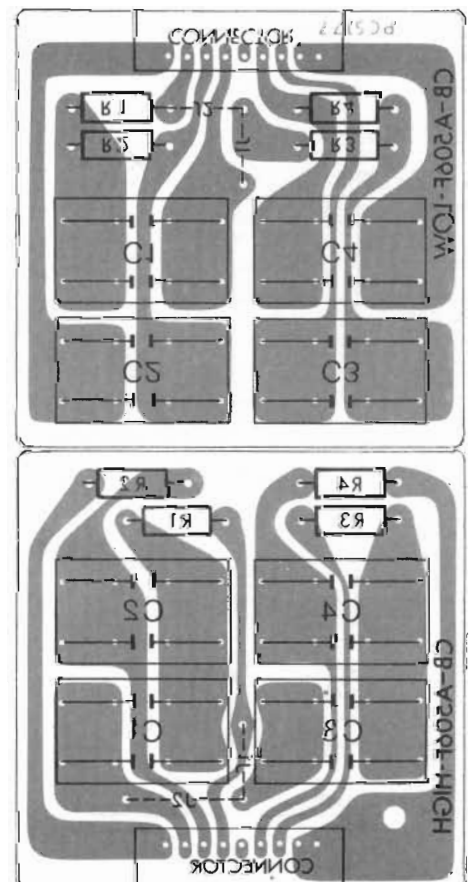


CB-A506F

(表)



(裏)



各部の名称と用途

① パワースイッチとパイロットランプ

このスイッチを押し込むとランプが点灯し、約5秒後にミュート回路が解除されると、本機が動作状態になります。この状態から、さらにもう一度スイッチを押し込むと電源が切れます。

② L-CHのLOW・FREQレベルボリューム

LEFTチャンネルの低域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。高域との音響出力がバランスするように調整してください。

③ L-CHのLOW・FREQアッテネータースイッチ

LEFTチャンネルの低域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。②のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

④ L-CHのHIGH・FREQアッテネータースイッチ

LEFTチャンネルの高域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑤のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

⑤ L-CHのHIGH・FREQレベルボリューム

LEFTチャンネルの高域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。低域との音響出力がバランスするように調整してください。

⑥ R-CHのLOW・FREQレベルボリューム

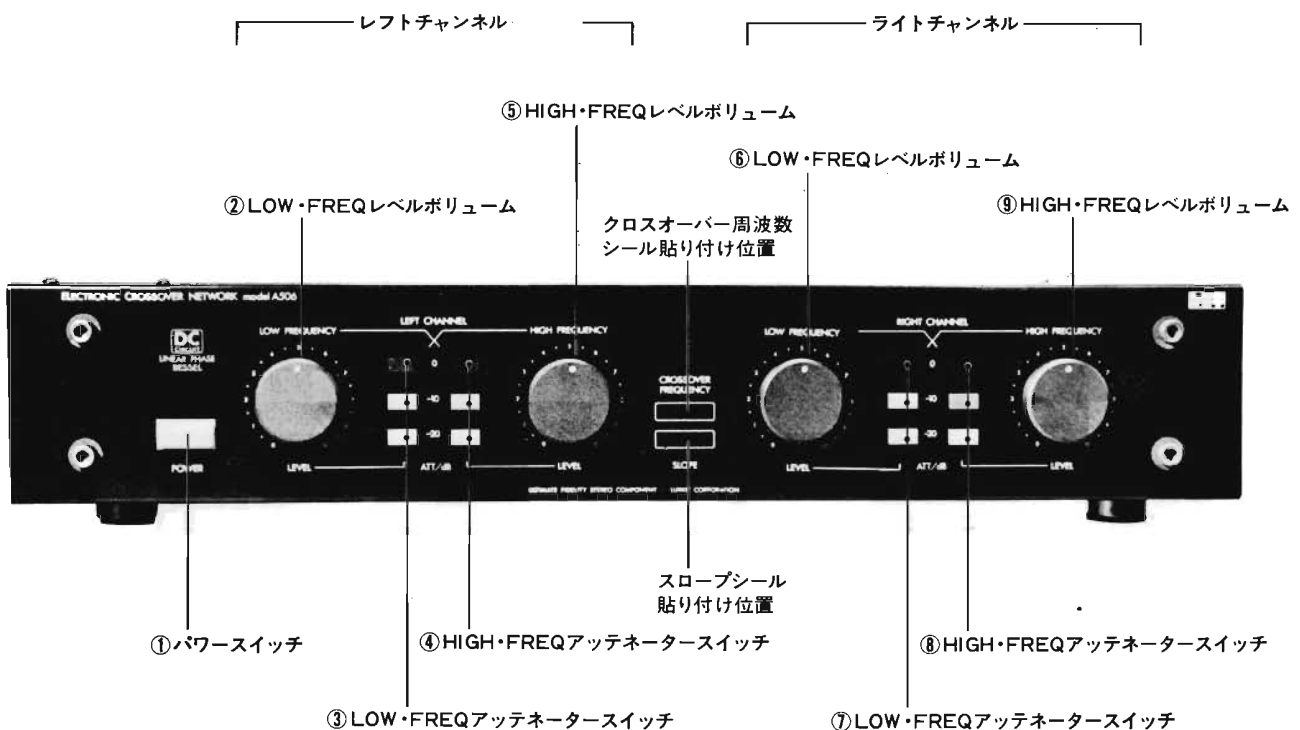
RIGHTチャンネルの低域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りきった状態から、右にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。高域との音響出力がバランスするように調整してください。

⑦ R-CHのLOW・FREQアッテネータースイッチ

RIGHTチャンネルの低域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑥のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。

⑧ R-CHのHIGH・FREQアッテネータースイッチ

RIGHTチャンネルの高域の音量を10dBステップで減衰させるスイッチです。⑨のレベルボリュームと連動で、0dB位置では、0から-11dBまで、-10dB位置では、-10dBから-21dBまで、-20dB位置では、-20dBから-31dBまで、音量を調整できます。



⑨ R-CHのHIGH・FREQレベルボリューム

RIGHTチャンネルの高域の音量を調整するものです。本機では、きめ細かい音量調整ができるように、変化範囲を11dBとしています。左に絞りがきった状態から、右〇にまわしてゆけば、音量が増してゆきます。低域との音響出力がバラバラな状態に調整してください。

⑩ GND 端子

⑪ 入力端子(HIGH)

プリアンプの出力端子より、この入力端子に接続します。3CH以上の高域専用配線を行なう場合は、高域専用の入力端子となります。

⑫ 入力端子(LOW)

配線配造のしていないものと、3D用に配線した場合には⑪の端子と並列に接続されていますので、本機を2台以上使用する場合は、この端子よりもう一台の入力端子に接続します。この高域専用配線した場合は、低域専用の入力端子となります。

⑬ HIGH 出力端子

この端子と高域用出力端子とを接続

⑭ LOW 出力端子

この端子と低域用出力端子とを接続。3D用に配線した場合は、L・Rともこの出力とを、いずれかに接続します。

⑮⑯ ACアウトレット

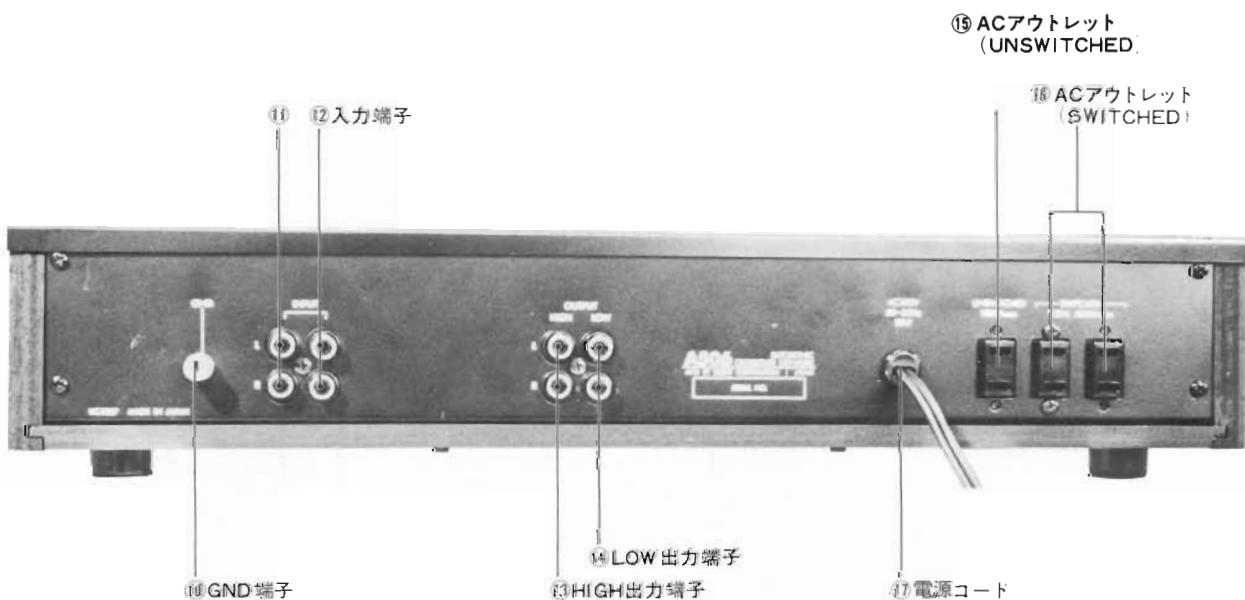
パワーアンプなどの電源を供給するためのACコンセントです。⑮のACアウトレットは、パワースイッチ⑰と無関係に電源が供給されています。⑯のACアウトレットは、パワースイッチ⑰と連動していますので、パワースイッチ⑰のON-OFFでこのACアウトレットに接続した機器の電源も同時にON-OFFできます。

なお、最大取扱容量は、⑮のACアウトレットが150W、⑯のACアウトレットが2個合計で500Wです。

⑰ 電源コード

この電源コードの先に付いているACプラグを、リスニングルームなどにある家庭用AC100Vのコンセントに差し込みます。

〈注〉家庭に供給されている商用電源(AC 100V)は、交流ですが極性があります。この極性はアンプの音質に影響を与えるため、本機や他のオーディオ機器も含め、電源コードのACプラグは、音質の良好な向きに差し込みます。



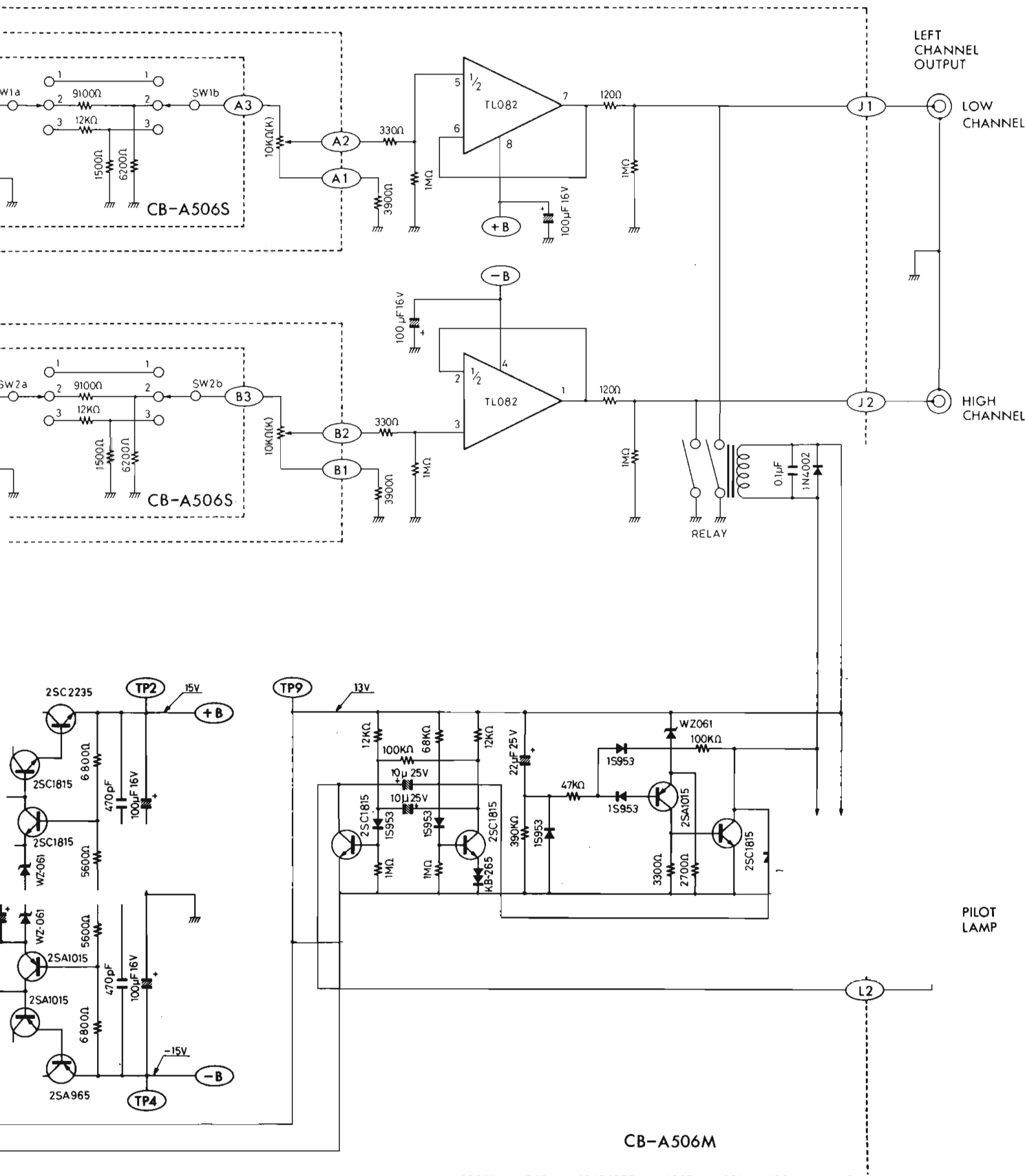
2SA1015
2SC1815

S1VB10

1N4002

1S953
WZ061
1K188

KB-265



LUXKIT A506